

11月役員会議事録ニュース

2023.11.25 さいたま市連協

各ブロックからの報告

各ブロックからは、前回に引き続きブロック行事に向けた取り組みの報告がありました。一日保育の時間を上手く使い、オンラインを活用してクラブ同士をつないで工作等をするブロックがいくつかありました。また、会場を使って、子どもたちで紙ヒコーキクラフトの制作という企画もありました。ブロック行事だけでなく、クラブでの行事やイベントについても行っている報告もありました。

また、区としての取り組みでは、区の職員と懇談会、また地元議員との懇談会を計画しているブロックもありました。学童保育の様子や現状を知ってもらう機会として、今後進めていくことになっています。

子ども居場所事業への今後の方向性について

10月役員会では、子ども居場所事業の内容が見えてきた中で、現役の保護者の声を要望、活動の原点とするため、この事業に対しての疑問点、感じていること、今後どのようなことを求めているか、意見を出し合いました。その中で、やはり事業の違いとして、居場所事業は「遊びの場」学童保育は「生活の場」であることが確認できました。そのうえで「子どもの育ちや生活の保障する場、安心して預けられる学童を存続していく」「目的の異なる2つの事業を、保護者がそれぞれの必要性に基づいて選択できるようになる」ことを目標に、2月議会に向け具体的な要望の方向性を三役、役員会で議論しています。

保育料の負担が原因で、保護者が選択できないということが起こらないように要望していく必要がありますが、「格差の是正」という言い方では「差があつて当たり前」という行政側の捉えがかみ合わないのではないかと、「委託金をあげてほしい」というシンプルな伝え方でもいいのではないかと、という意見があり、どのような訴え方をしていくことが、行政に届ける際により効果的な方法か議論となりました。役員会であがった意見を基に12月三役会で議論し、整理していきます。

同時に、市連協組織内部に向けた発信としては、学童保育と子ども居場所事業の具体的な事業の違いについて、より理解してもらうために、違いが分かるような資料を現在作成しています。その資料をクラブの保護者の方に共有していきたいと思っております。

◇保護者会について必要性の整理

居場所事業との違いを議論する中で、そもそも「私達の望む放課後のあり方」とはどんなものか、という視点から今回は保護者について話しました。

市連協の活動方針では、保護者会というコミュニティが「子どもを中心とした声を出し合い作っていく場」「保護者同士が仲良くなり、助け合える、人と人とのつながりを作る場」として、学童保育にとって必要と掲げています。そのうえで、保護者にかかる運営負担の軽減については、軽減すべきものとして行政に訴えてきました。

本来保護者会が、保育内容に意見を出し、支援員と保護者で子どもたちの生活の場を作っていくことに価値を見出してきたのですが、コロナ禍もあり、運営とは別の保護者会の意味や価値について、まずは現役の保護者がどのようにイメージを持っているか、確認を行いました。

学童保育で、子どもがどのように生活しているかが見えること、顔が見えて意見が言えることは必要であり、それぞれの子育ての価値観を持った保護者がいる中で、同じ施設で生活をするために、意見を出し合い、共有したうえで、生活を決めていくことが大切という意見がありました。

また、保護者が集まって色々分からない中で決めていくことは確かに負担はあるが、保護者同士、お互いのストレス発散や、コミュニケーションが取れる場にもなっていると感じているという、保護者同士が仲良くなることへの意義についても意見がありました。

居場所事業と学童保育の違いを確認するうえでも、より具体的な保護者会の持ち方や、工夫等の事例をもっとクラブ同士でも共有していき、保護者会の価値や役割を確認していけるような方向をもっと探っていきたいと思います。

求人支援対策費について

今年度、クラブの人手不足への支援のかたちとして、求人支援対策費 60 万円を予算化しています。予算の使い道としては、さいたま市の共催という形で、就職フェア行い、求職者に向けて学童保育を選択する人を増やしていくことを予定していましたが、さいたま市の主催で 1 月に開催が決まりました。

そこで市連協としては、市が主催するから中止ではなく、継続的に求職者を集めるために、2 月末～3 月中旬に時期をずらして就職フェアを開催することを提案し、大筋で承認を行いました。

求職者の方により多く参加してもらう為の宣伝の方法や、具体的な運営の内容については、次回以降の三役、役員会で決めていきたいと思います。

委員会報告 11/18 第 3 回指導員を支える委員会

第 3 回目の委員会では、この間行ってきた、困り事アンケートの集計結果について報告を行いました。現状全体的な集計までしか行えていないこともあり、結果内容に対しての分析については、次回の委員会での議論となります。

1 月にさいたま市が実施予定の就職説明会に向けて、働きたいと思えるようなパンフレット作りを行いました。市連協に加盟している学童保育の特徴としての保護者会運営についての記述や、支援員としての仕事の専門性や魅力が伝わるような内容となるような意見が出されて、完成に向けて具体的な内容ができました。委員会の意見を反映させ、完成としていきたいと思います。

事務連絡



○クラブ支援申請承認について

11 月役員会までに、申請いただいたものについては、全て承認となりました。12/1 までに指定の口座にお振込みいたしますので、ご確認をお願いします。何かございましたら市連協事務所 (840-0962) までご連絡ください。

また、以前より行っていたクラブ記念誌を作成した際にかかる外注費補助としての「学童保育の広報支援費」についても、改めて案内を出すことになりましたので、近日中にクラブへメールを送付します。

○2023 年度中間監査

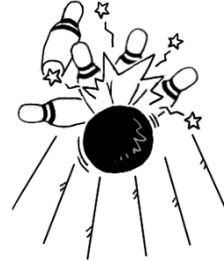
11 月 21 日・26 日に、中間監査を行い、無事終了しました。

○全国学童保育研究集会無事終了

お忙しい中、参加お疲れ様でした。全国からオンライン含め 4000 名を超える参加がありました。さいたま市からは、150 名の参加となりました。全国の学童保育の状況、地域によっての違いなどに触れる機会になったと思います。全体会、分科会の内容なども、保護者会等で、皆さんと共有していただければと思います。よろしく願いいたします。

今後の日程

12月9日(土)	9:30~12:00	三役会	13:30~15:00	安心安全マニュアル委員会
12月16日(土)	9:30~12:00	役員会	13:30~15:00	保護者会活性委員会
1月13日(土)	9:30~12:00	三役会		
1月20日(土)	9:30~12:00	役員会	13:30~15:00	指導員を支える委員会
2月10日(土)	9:30~12:00	三役会		
2月17日(土)	9:30~12:00	役員会		
3月9日(土)	9:30~12:00	三役会		
3月16日(土)	9:30~12:00	役員会		



※12月~3月は、祝日や代表委員会の都合により、2週目が三役会、3週目が役員会となっています。

今後の代表委員会

第4回 1月28日(日) 9:30~11:30

第5回 3月24日(日) 9:30~11:30

発行：さいたま市学童保育連絡協議会 TEL 048-840-0962 / FAX048-840-0963

※このニュースはクラブのすべての保護者の方がご覧になれるようご配慮ください